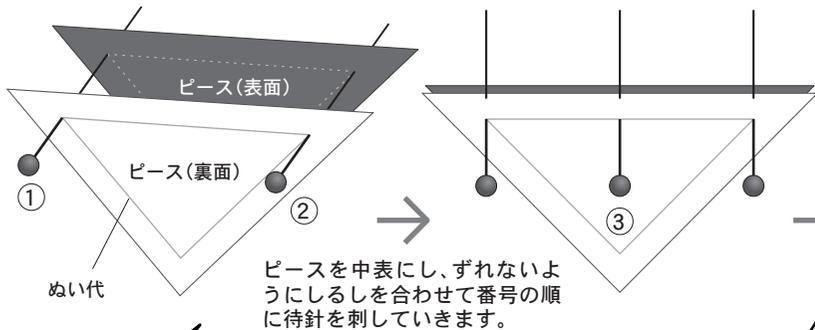
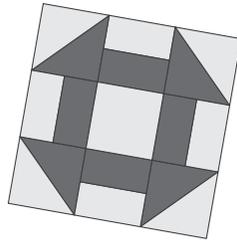


基礎編②でピースカットを終え、布をデザイン通りの配色に並べたら、それぞれのピースをぬい合わせましょう(ピースワーク)。

### 7. ピースをぬい合わせます。 ～ピースワーク

#### ピースワーク(ポイントぬい)

ピースを中表に合わせ、しるしからしるしまでぬうピースワークのことを「ポイントぬい」と呼びます。ぬい始めと終わりは返し針をします。



#### パッチワーク待針 パッチワーク待針(細) 100本入

シャープな針先で布通りが抜群。頭はアイロンの熱にも安心のガラス製です。



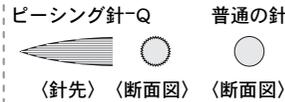
#### キルト糸「キルト」 全8色

パッチワーク・キルティングに理想的なコアヤーン。



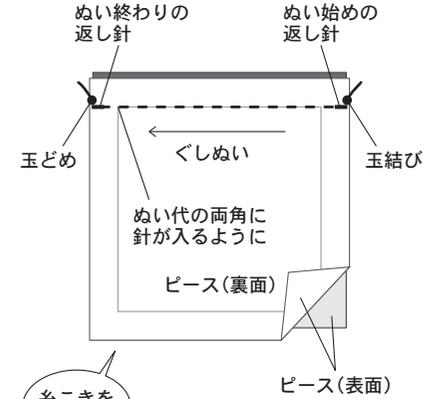
#### ピースング針-Q (長)〈中〉〈短〉

針軸に沿った研磨仕上げで布通りが抜群。



#### ピースワーク(ぬいきり)

ピースを中表に合わせ、「ポイントぬい」と同様に待針でとめ、ぬい代の端までぬいきります。ぬい始めと終わりは返し針をします。



玉結びをしてぬい始めに返し針をし、しるしからしるしまでぐしぬいします。この時途中で糸こきをしましょう。ぬい終わりに再び返し針をして玉どめをします。

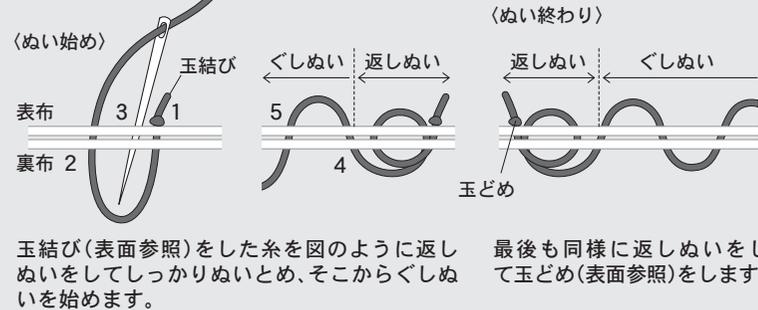
返し針・糸こき: **POINT**  
玉結び・玉どめ:P2/2参照

#### 糸切りリング

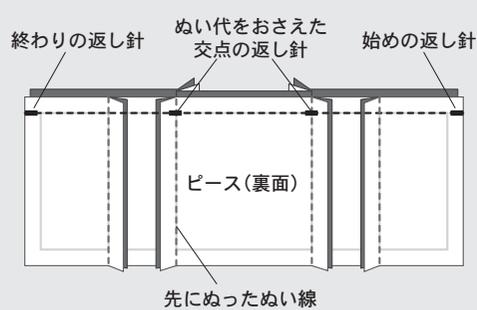
必要な時にすぐに糸がカットできるリング型糸切カッター。



#### POINT 返し針

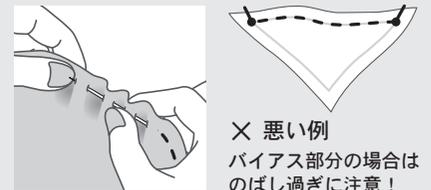


#### 交点の返し針



#### POINT 糸こき

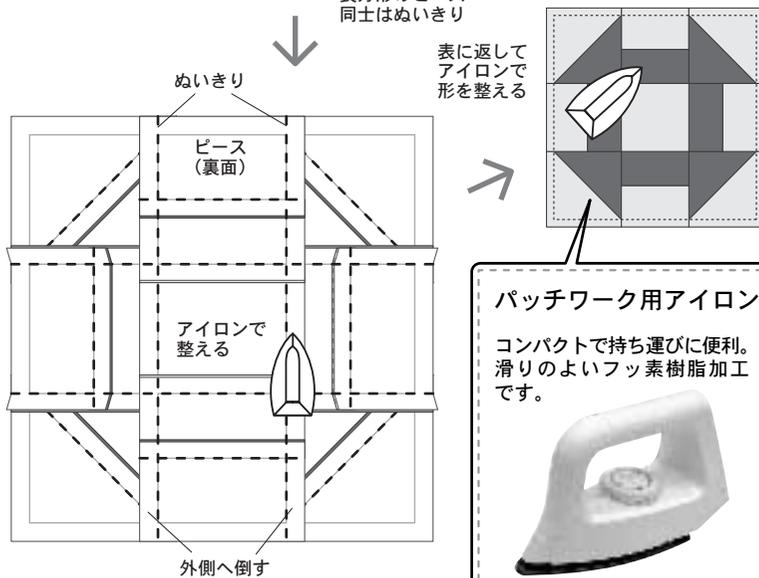
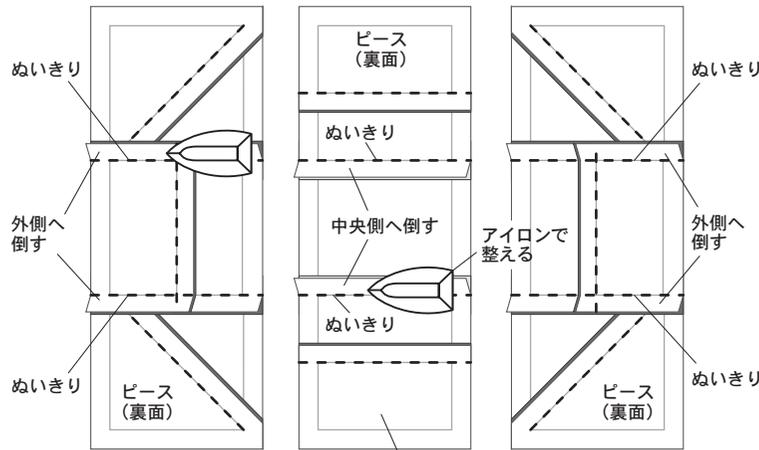
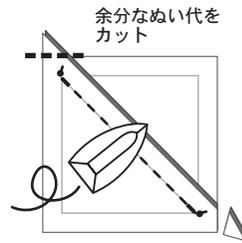
針が進んだらぬい目を指先でしごき、ぬいつれを防ぐことを糸こきといいます。こうするとぬい目も落ち着き、ピース同士を美しくはぎ合わせることができます。



### 8.ぬい代をアイロンで倒し、パターンを仕上げます。

図のようにアイロンでぬい代を倒しながら各パーツをぬいつないでいきます。

パッチワーク用アイロンをしよう！



表に返してアイロンで形を整える

#### パッチワーク用アイロン

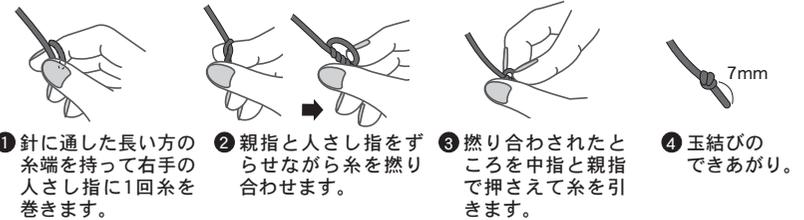
コンパクトで持ち運びに便利。滑りのよいフッ素樹脂加工です。



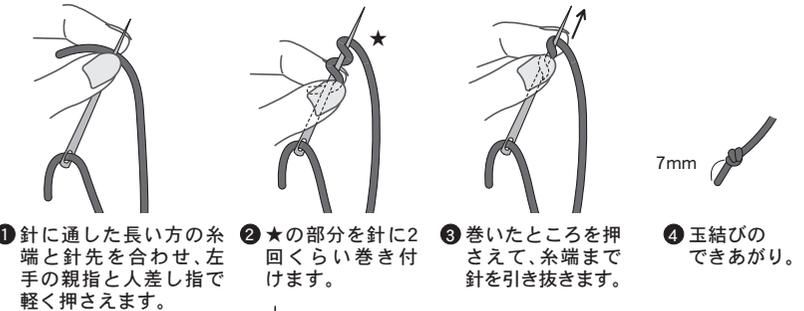
### 玉結びと玉どめ

玉結び…糸が布から抜けないように糸端に作ります。

#### 指先で玉結び



#### 針先で玉結び



#### 玉どめ

…ぬい終わりで布の裏側に作ります。

